

2019 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

|             |        |                           |
|-------------|--------|---------------------------|
| 氏名 一期 崎 直 美 | 職名 講 師 | 学位 修士 (教育学) (熊本大学 2010 年) |
|-------------|--------|---------------------------|

|         |             |
|---------|-------------|
| 研 究 分 野 | 研究内容のキーワード  |
| 養護教育    | 養護教諭、専門職、ケア |

|  |
|--|
| 研 究 課 題  |
| <p>養護教諭による子どもへのケアを社会的に研究している。養護教諭の仕事に関する教育学の研究を検討し問題の所在を定め、次に専門職に関する社会学を検討し、理論枠組みを構築している。今年度は、養護教諭を対象とした社会調査を実施した。</p> |

|   |
|---|
| 担 当 授 業 科 目   |
| <p>対象別公衆衛生看護活動論 I (前期) 看護学科<br/>         学校保健 (後期) 看護学科<br/>         養護概説 (後期) 看護学科<br/>         健康相談活動 (前期) 看護学科<br/>         学校保健教育法 (後期) 看護学科<br/>         事前及び事後の指導 (4 年生対象) (前期・後期) 看護学科<br/>         事前及び事後の指導 (3 年生対象) (後期) 看護学科<br/>         養護実習 (前・後期) 看護学科<br/>         教育実習 I (前・後期) 看護学科<br/>         教職実践演習〈養護教諭〉 (後期) 看護学科<br/>         教職実践演習〈中・高等学校〉 (後期) 看護学科<br/>         看護総合演習 (前・後期) 看護学科<br/>         看護総合実習 (前・後期) 看護学科</p> |

|   |
|---|
| <p>授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)</p>   |
| <p>授業科目名【対象別公衆衛生看護活動論 I】</p> <p>① この科目は、看護学科公衆衛生看護関係科目の選択科目になる。公衆衛生看護活動の一つである学校保健の概要について、学生は、4 コマ学ぶ。学校保健は、これまでの学校生活で理解できる点もあるため、これまでの経験と結び付くよう説明した。</p> <p>② 学校保健と関係する特別支援教育の理解が深まるよう、発達障害の事例を用いた演習を取り入れた。</p> <p>③ 保健教育は、現在、児童性が主体的に考える方向に変わってきている。そのため、実際に参加型健康教育の演習を実施した。</p> <p>④ 学生が養護教諭の役割を担い、グループで保健教育を実施する演習を取り入れた。</p> |
| <p>授業科目名【学校保健】</p> <p>① 学校保健は、養護教諭一種免許状取得においては必修科目である。学生の主体的な学習を促すために、授業における事前学習課題などをポートフォリオするよう指導した。</p> <p>② 講義内容に関する事前学習について学びを深化させるために、討論したり発表したりする機会を設定した。</p> <p>③ 学校保健でよく利用するホームページや電子書籍サイトの使用方法について紹介し、実際に必要な資料は学生がダウンロードし、授業中に活用するようにした。</p> <p>④ 学校保健における健康課題を理解するために、図書館の雑誌を紹介し、学生が発表するよう指導した。</p>                   |

#### 授業科目名【養護概説】

- ① 養護概説は、養護教諭一種免許状取得においては必修科目である。学校保健活動を養護教諭として実践していくために必要な基本的な知識・技術を学ぶ。そのため学校保健の内容と連動するように構成した。
- ② 学生の主体的な学習を促すために、授業の事前学習課題をポートフォリオするようにした。
- ③ 授業中に事前学習について学生に発表の機会を設け、養護教諭の職務の重要な点や学校で養護教諭の具体的な活動について解説した。
- ④ 養護教諭が学校で行う主な仕事について演習（健康診断の検査・児童生徒への保健指導・救急処置・環境衛生検査・保健だより作成）を取り入れた。
- ⑤ 救急処置・保健指導などのロールプレイは、学生が養護教諭と児童生徒役を相互に担うように設定し、振り返りには、自己および他者評価を取り入れた。
- ⑥ 実際の養護教諭が行う保健活動に関する調べ学習は、本学図書館で現在利用でき、養護教諭がよく活用する雑誌を用いるようにした。

#### 授業科目名【健康相談活動】

- ① 養護教諭は、児童生徒に対して身体面だけでなく全人的な支援が求められている。その精神的な支援の基礎となる健康相談の知識・技術について学ぶ。健康相談を行う学生自身が、心の健康を保つことが重要となる。そのため、学生自身が自己理解を深めるような演習を取り入れた。
- ② 養護教諭の健康相談に必要とされる心理学領域の基礎理論を学習し、演習で理解を深めた。
- ③ 養護教諭の職務の特質および保健室の機能を活かした健康相談の基礎・基本を身につけるために、演習では、事例を活用した。
- ④ 学校における課題を抱える子ども（虐待、不登校など）への理解を深めるだけでなく、そのような子どもたちへの対応について、学生同士で討論させ理解を深めさせた。
- ⑤ 保健室来室者への対応場面の演習では、ロールプレイを取り入れ、その後、各自の対応を学生同士で振り返るような演習を実施した。

#### 授業科目名【学校保健教育法】

- ① 学校保健教育法は、教職課程における養護教諭一種免許状取得希望学生を対象とした必修科目である。学校で養護教諭として保健教育が担えることを目指し実施するようにしている。
- ② 学校での保健教育は、学習指導要領に基づき実施されるため、その知識を踏まえながら進めた。
- ③ 養護教諭が主に担う保健教育（歯の健康づくり、性に関する教育、環境教育、安全教育、喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する教育）について事前学習するように指導している。可能な内容は、演習内容と連動するよう授業を構成した。
- ④ 各学生が実施した模擬授業について、学生自身が実践を振り返ることができるよう他者評価やビデオ等を活用した。
- ⑤ 情報活用能力を児童生徒に育成するため、学校保健教育で役立つホームページなどを学生に紹介した。
- ⑥ 授業時間外でも、学習指導案や教材の作成などについて、学生への個別支援を行った。

#### 授業科目名【事前及び事後の指導】4年生対象（前・後期）

- ① 教職課程の実習は、4年次にはじめて学生が体験することになる。その実習に関わる事前事後指導の科目である。3年後期の看護学科領域実習後より開始される。4年生の実習時期を考慮し、授業を実施している。
- ② 実習校で体験する実習内容（授業や参加行事）について、可能な限り学生に情報を収集させ、その内容を取り入れようとした。
- ③ 学生は、実習で初めて児童生徒へ授業を行うため、学生の指導計画作成や教材づくりは、授業時間外でも支援した。
- ④ 学生が行う模擬授業の評価は、学生および教員からの他者評価を取り入れ、実習校で授業改善できるようにした。
- ⑤ 実習後に学生同士が実習校での学びを共有することを目的に、実習発表会を実施した。
- ⑥ 実習発表会は、学生が主体的な取り組みとなるよう、発表会の進行は学生が担うようにした。
- ⑦ 次年度実習予定の3年生が参加できるよう発表会の時間設定を工夫し、他学年との連携を図った。

授業科目名【事前及び事後の指導】3年生

- ① 教職課程の実習は、4年次にはじめて学生が体験することになる。その実習に関わる事前事後指導の科目である。3年後期の看護学科領域実習後より開始される。4年生の実習時期を考慮し、授業を実施している。
- ② 学生の実習時期は、実習に行く学校との相談でそれぞれ異なるが、感染症が流行したため面談などは、遠隔指導を含めて対応した。実施できていない内容は、4年次に教職課程の担当者と相談しながら検討していく。

授業科目名【教育実習Ⅰ】

- ① 教育実習は、高等学校教諭一種免許状（看護）の取得のために行う。高等学校における看護教員としての仕事を体験する2週間の実習である。学校で実際に生徒に関り、現職の看護教員の授業を参観したりや担任の役割についても学ぶ。学生は、グループではなく単独で実習するのは初めてのため、心身の準備を整えることや、実習目標を明確にし、学生自身が目標に到達できるよう、事前に面談した。
- ② 各自が実習の際に実践する授業内容について、自主的に実習校と連絡をとって準備をすすめるように指導した。

授業科目名【養護実習】

- ① 養護実習は、養護教諭一種免許状取得のためには必修科目である。学校で実際に児童生徒と関わり、養護教諭としての仕事を体験する3週間の実習である。学生は、グループではなく単独で実習するのは初めてのため、心身の準備を整えることや、実習目標を明確にし、学生自身が目標に到達できるよう、事前に面談した。また、次年度、学生自身が一人で養護教諭として働くことを目指し、積極的に実習するよう指導している。
- ② 各自が実践する学校保健行事などが実施できるよう、自主的に実習校と連絡をとって準備をすすめるようにした。

授業科目名【教職実践演習】（養護教諭）

- ① 教職課程における学び及び実習を振り返らせ、教員になるための課題を考え解決へと結びつけていくための集大成の講義である。外部講師（特別支援教育・地域家庭との連携）を招き、学生の学びを深化させるように機会が設定されている。
- ② 教職課程担当者全員で指導を行う授業には参加し、学生の状況を把握した。主に看護学科の養護教諭 志望学生の講義を担った。
- ③ 他学科の学生と発表や討論を行う講義を企画した。
  - ・福祉学科養護教諭志望学生とグループを組み、性に関する保健指導を学生が実施するよう企画した。
  - ・栄養学科栄養教諭志望学生と看護学科養護教諭志望学生で、相互の職務について発表したり討論したりするよう講義を企画した。
- ④ 特別支援学校における養護教諭の職務や子どもたちの実態を学ぶために、特別支援学校へ参観できるよう機会を設定した。
- ⑤ 北九州市学校保健研修会に参加し、表彰校の学校保健活動実践を学ぶ機会を設けた。

授業科目名【教職実践演習】（中・高等学校教諭）

- ① 教職課程における学び及び実習を振り返らせ、教員になるための課題を考え解決へと結びつけていくための集大成の講義である。外部講師（特別支援教育・地域家庭との連携）を招き、学生の学びを深化させるように機会が設定されている。
- ② 教職課程担当者全員で指導を行う授業には参加し、学生の状況を把握した。中・高等学校教諭の講義は、主に学生の模擬授業の際に参加した。

授業科目名【看護総合実習】

- ① 看護総合実習は、看護実習の集大成と位置づけられ、主体的に計画から展開していくことが重要になる。学生が、実習だけでなく事前事後に実習指導者と連絡を取りながら進めるように指導した。
- ② 学校保健の領域は、養護教諭の職務を体験し、担任などの他職種と連携しながら、学級で保健指導（授業）を実践させていただく。実施させていただく保健指導の準備を看護総合演習で支援し準備した。
- ③ 実習中、学生が学級で保健指導（授業）を実践する際は、可能なかぎり参観し、保健指導の内容を改善していくよう、実習指導者と連携して指導した。

授業科目名【看護総合演習】

- ① 看護総合演習は、看護学科専門の必修科目である。各個人で看護実践における自己の課題を探求し、看護総合実習に向けて計画を立案し、実習終了後テーマに基づきレポートを作成していく。講義・演習だけでなく個別指導を含めて支援した。
- ② レポート作成は、3年次の講義「看護研究」での既習事項を振り返りながら進めた。
- ③ 量的研究の統計処理は、パソコン室を利用して、模擬的なデータで統計処理を実際に演習した。
- ④ 看護の専門性をいかした実習校での保健指導が実践できるよう、指導計画や模擬授業を支援した。実習後のレポート発表会では、各自が抄録を作成し、他の人のレポートについて討論するようにした。

学 会 に お け る 活 動

| 所属学会等の名称   | 役職名等（任期） | 加入時期        |
|------------|----------|-------------|
| 日本学校保健学会   |          | 2008年～現在に至る |
| 日本養護教諭教育学会 |          | 2008年～現在に至る |
| 日本健康相談活動学会 |          | 2008年～現在に至る |
| 日本教育保健学会   |          | 2013年～現在に至る |
| 日本看護協会     |          | 2015年～現在に至る |
| 日本看護学教育学会  |          | 2016年～現在に至る |

2019年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項

| 著書、学術論文等の名称                          | 単著・共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概 要  |
|--------------------------------------|---------|-----------|---------------------|--|
| (著書)<br>1. 学校保健<br>(よくわかる!教職エクササイズ8) | 共       | 2019年5月   | ミネルヴァ書房             | <p>① 「よくわかる!教職エクササイズ」は教職の教科書として編集されている。アクティブラーニングに着目し、討議場面を設定するなど工夫された教科書である。担当した分野は、学校保健における保健管理の中心的な活動の健康診断、もう一つは、子どもの心の健康問題に対応するための健康相談である。保健管理的な側面だけでなく教育的な活動として重視して構成した。</p> <p>②監修者 森田健宏, 田爪宏二<br/>編著 柳園順子<br/>共著 一期崎直美 他11名</p> <p>③担当分野<br/>第6講 健康観察・保健調査・健康診断 (P70-P80)<br/>第7講 健康相談 (P84-P93)<br/>総頁数 P240</p> <p>④B5版</p> |

| 2019年度 研究業績等に関する事項             |         |           |                     |   |
|--------------------------------|---------|-----------|---------------------|---|
| 著書、学術論文等の名称                    | 単著・共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概要  |
| (学術論文)<br>2.看護学科における初年次教育の取り組み |         | 2020年3月   | 西南女学院大学紀要<br>Vol.24 | ① 2018年度より大学全学科的にスタートした初年次教育の看護学科における教育プログラム〈スタディスキルズの基本を学ぶ・看護専門職としてのキャリア支援〉を検討した。結果、学生の到達度自己評価からみると、90%以上の学生が目標を達成していた。<br>② 共著者名<br>高橋甲枝・目野郁子・新谷恭明・前田由紀子・一期崎直美<br>笹月桃子・溝部昌子・吉原悦子・財津倫子・中原智美<br>③ P11-P21 |
| (翻訳)                           |         |           |                     |   |
| (学会発表)                         |         |           |                     |   |
|                                |         |           |                     | 教育研究業績 総数<br>(2020年3月31日現在)<br><br>著書 (内訳 単0, 共1)<br>学術論文 (内訳 単1, 共4)<br>翻訳 (内訳 単0, 共0)<br>学会発表 (内訳 単3, 共3)   |

| 外部資金(科学研究費補助金等)導入状況(本学共同研究費を含む) |      |                     |                 |
|---------------------------------|------|---------------------|-----------------|
| (1) 共同研究                        |      |                     |                 |
| 研究題目                            | 交付団体 | 研究者<br>○代表者( )内は学外者 | 交付決定額<br>(単位:円) |
|                                 |      |                     |                 |

| 外部資金(科学研究費補助金等)導入状況(本学共同研究費を含む) |      |                 |    |
|---------------------------------|------|-----------------|----|
| (2) 個人研究                        |      |                 |    |
| 研究題目                            | 交付団体 | 交付決定額<br>(単位:円) | 備考 |
|                                 |      |                 |    |

| 社 会 に お け る 活 動 等   |         |         |
|---------------------|---------|---------|
| 団体・委員会等の名称<br>(内 容) | 役 職 名 等 | 任 期 間 等 |
|                     |         |         |

| 学 内 に お け る 活 動 等 (役職、委員、学生支援など) |                      |
|----------------------------------|----------------------|
| 教職課程委員会委員                        | 2019年4月1日～2020年3月31日 |
| FD委員                             | 2019年4月1日～2020年3月31日 |
| 看護学科1年・4年アドバイザー                  | 2019年4月1日～2020年3月31日 |
| 教員免許更新講習コーディネーター                 | 2019年4月1日～2020年3月31日 |